

# 整備された登山道のおかげで 安全・快適に雄山山頂へ

富山県山岳連盟自然保護委員会では、令和7年8月30日（土）に第48回県民登山教室を実施しました。登山道の荒廃が問題になる中、室堂一雄山間はたいへん歩きやすく整備されています。室堂から一ノ越までは、国立公園内の遊歩道として石畳風の立派な道が作られています。一ノ越からは登り下りがはっきりと分かれ、段差も適切に設定され、安全・快適に歩けるようになっています。山岳連盟の中西会長から、ネパールのシェルパを招いて立山ガイドや山小屋の方々が整備されているという説明を受けました。そんな登山道を歩き、登山経験の少ない方や久しぶりに登山をするという方にも広くご参加いただき、皆で励まし合って雄山山頂まで登りました。



一ノ越までの石畳風の遊歩道



一ノ越での中西会長の解説

当日は県内各地からご応募いただいた33名の参加者と役員14名の総勢47名が参加しました。下界は36度という猛暑の中、室堂到着時はちょっと寒いくらい。一日を通して快晴で爽やかな登山となりました。登山道からは浄土・龍王や劔岳、はるかかなたに槍ヶ岳、振り返るとみくりが池を中心に室堂平全体を見渡すことができました。一ノ越からの下山中にははるか遠くにクマのような黒い生き物の姿も見られ、思い出深い経験となりました。

事後のアンケートでは、「経験豊富なリーダーのサポートで安心して登山できた」「年に二回開催してほしい」「今後ともこの教室を継続してほしい」など好意的な意見が多く寄せられました。皆様の声を参考にさらによい登山教室を目指していきます。今後ともよろしくお祈りします。

(富山県山岳連盟自然保護委員会 金川 千尋)



一ノ越からの整備された登山道



三ノ越で一服 山頂は目前！